

問1 アメリカ合衆国は世界最大のトウモロコシ生産国ですが、その生産と流通に関する背景を説明した文として、適切なものはどれですか。（2015年 長崎県公立入試 類似）

1. 中西部の「コーンベルト」で大規模に栽培され、家畜の飼料や燃料用エタノールの原料として利用される。
2. アジア向けの米の輸出を補完するため、カリフォルニア州の地中海性気候を利用して生産されている。
3. プランテーションでの労働力不足を補うため、主に中国からの季節労働者に依存して生産されている。
4. 世界的な健康志向の高まりを受け、輸出用ではなく主に自国内での生食用として消費されている。

問2 世界の諸地域の気候帯について、ある大陸の面積構成比を調べると、乾燥帯が約46.7%、熱帯が約38.6%となっている。この統計が示す大陸として、最も適切な名称を次から選びなさい。（2017年 兵庫公立入試 類似）

1. アフリカ大陸
2. 南アメリカ大陸
3. 北アメリカ大陸
4. ユーラシア大陸

問3 サウジアラビアやエジプトなどの国々が含まれる西アジア・北アフリカ地域における、宗教と人々の生活の関係についての説明として、最も適切なものを次の中から選びなさい。（2023年 鹿児島県公立入試 類似）

1. イスラム教を信仰する人が多く、豚肉を食べることやアルコールを飲むことが禁じられている。
2. ヒンドゥー教の影響を強く受けており、牛を神聖な動物として大切にするため牛肉を食べない。
3. キリスト教の信者が最も多く、毎週日曜日に教会で礼拝を行うことが社会の共通の習慣となっている。
4. 仏教が広く普及しており、殺生を禁じる教えに基づき、肉類を一切口にしない生活が一般的である。

問4 南米のアンデス山脈に位置する都市クスコの気候について述べた文として、最も適切なものはどれですか。なお、クスコの月平均気温は年間を通じて10度から15度の間でほぼ一定ですが、南半球の冬にあたる6月から8月にかけては降水量が極端に少なくなります。（2021年 京都公立入試 類似）

1. 低緯度にあるため気温の年較差は小さいが、明瞭な乾季が存在する。
2. 赤道直下で標高が低いため、年間を通じて高温多雨である。
3. 高緯度にあるため、夏と冬の気温の差が非常に大きく四季がはっきりしている。
4. 中緯度の大陸西岸に位置するため、冬の降水量が夏よりも多い。

問5 熱帯雨林気候において、気温の年較差（最も暑い月と最も寒い月の平均気温の差）が他の気候区分に比べて非常に小さく、一年中ほぼ一定の気温となる理由として最も適切なものを選択してください。（2026年 広島公立入試 類似）

1. 一年を通じて太陽の南中高度が高く、受け取る太陽放射エネルギーの量の変化が小さいため。
2. 大陸の内部に位置しており、海風の影響を全く受けないため。
3. 低気圧が停滞し続けることで、雲が太陽の光を常に遮っているため。
4. 偏西風が一年中同じ方向に吹き、暖かい空気を運び続けているため。

問6 北アフリカや西アジアの国々において、共通して見られる宗教的な特色や習慣として正しい説明はどれですか。（2015年 長崎県公立入試 類似）

1. 聖地メッカへの礼拝や断食など、信者が守るべき義務が生活に定着している。
2. カースト制度と呼ばれる厳しい身分制度が、社会の仕組みを規定している。
3. 多くの人々が寺院を訪れ、祖先の霊を供養する文化が中心となっている。
4. 教会で日曜日にミサを行い、聖書を読み聞かせる習慣が社会の基盤である。

問7 イギリスのロンドン付近における気候の特色を説明した資料において、年平均気温が約12.9℃、年間の降水量が約534.3mmであり、月ごとの降水量が年間を通じて40～50mm程度でほぼ一定であるような気候区分を何と言いますか。（2015年 千葉県公立入試 類似）

1. 西岸海洋性気候
2. 地中海性気候
3. 温暖湿潤気候
4. 熱帯雨林気候

問8 ユーラシア大陸の東部や南部などの地域で見られる、夏と冬で吹く向きが反対になる風を何と言いますか。別名「モンスーン」とも呼ばれ、アジアの気候や人々の生活、さらには大航海時代の航海術にも大きな影響を与えたものを答えなさい。（2020年 滋賀公立入試 類似）

1. 季節風
2. 偏西風
3. 貿易風
4. エルニーニョ現象

答え合わせ・解説

問1	答え 1 中西部の「コーンベルト」で大規模に栽培され、家畜の飼料や燃料用エタノールの原料として利用される。	アメリカ合衆国の中西部には、トウモロコシ栽培に適した肥沃な土壤が広がる「コーンベルト」と呼ばれる地域が存在します。ここでは、トウモロコシを家畜（豚や牛）の飼料として活用する組織的な農業が行われているほか、近年は環境負荷の低減を目指して、トウモロコシを原料としたバイオ燃料の生産にも大きな比重が置かれています。
問2	答え 1 アフリカ大陸	北部に世界最大の砂漠であるサハラ砂漠が広がり、南部にもカラハリ砂漠などが位置しているため、気候帯の中で乾燥帯が占める面積が最も広がっています。赤道を挟んで低緯度地域が広いこと、熱帯の割合も高いですが、乾燥帯の面積がそれを上回るのがこの大陸の大きな特徴です。
問3	答え 1 イスラム教を信仰する人が多く、豚肉を食べることやアルコールを飲むことが禁じられている。	西アジアから北アフリカの国々で広く信仰されているイスラム教には、聖典「コーラン」に基づいた厳格な生活上の規定があります。その代表的な例として、豚肉を不浄なものとして食べないことや、飲酒の禁止が挙げられます。また、一日に5回、聖地メッカの方向に向かって礼拝を行うことも、この地域で見られる特徴的な光景です。
問4	答え 1 低緯度にあるため気温の年較差は小さいが、明瞭な乾季が存在する。	クスコのような高山気候の地域では、低緯度に位置することから「気温の年較差」が小さくなります。一方で、降水については年間を通じて一定ではなく、時期によって雨が少ない「乾季」が見られるのが一般的です。このような環境において、人々はポンチョのような着脱しやすい衣服を重ね着して一日の寒暖差に対応したり、ジャガイモなどの高地に適した作物を栽培したりして生活しています。
問5	答え 1 一年を通じて太陽の南中高度が高く、受け取る太陽放射エネルギーの量の変化が小さいため。	赤道付近では、地球の公転に関わらず一年中太陽光がほぼ真上から降り注ぎます。中緯度や高緯度の地域のように季節によって太陽の高さ（南中高度）が大きく変わることがないため、地表面が受けるエネルギー量が一定に保たれ、結果として月平均気温の変動が極めて小さくなります。
問6	答え 1 聖地メッカへの礼拝や断食など、信者が守るべき義務が生活に定着している。	イスラム教では、信仰の告白、礼拝、喜捨（寄付）、断食、巡礼という「五行」が信者の義務とされています。これらは個人の信仰だけでなく、社会全体の連帯感を生む仕組みとなっており、地理的な広がりとともに各地の文化に強い影響を与えています。
問7	答え 1 西岸海洋性気候	ロンドンとは温帯に属しており、その中でも一年を通じて降水量の変化が少なく安定していることが大きな特徴です。夏季も極端な高温にならず、冬季の寒さも比較的穏やかなこの気候は、偏西風と暖流の影響を強く受ける地域に見られます。地中海性気候のように夏季に極端に乾燥したり、熱帯雨林気候のように年間を通じて多雨で高温になったりすることはありません。
問8	答え 1 季節風	ユーラシア大陸とその周辺の海洋の間では、季節によって温まりやすさと冷めやすさが異なるため、気圧の配置が変化します。これにより、夏は海洋から大陸へ、冬は大陸から海洋へと吹く向きが逆転する風が生じます。この風はアジアの稲作農業に恵みの雨をもたらすと同時に、帆船が風力を利用して移動していた時代には、航海を支える重要な動力源となりました。